

ウェビナーのご案内

Taking the Pulse :

インドネシアの開発分野における生成AI活用に関する簡易調査報告 及び 日本の有識者とのディスカッション

この度コペルニク・ジャパンは、独立行政法人国際協力機構(JICA)と共催し、NGO-JICA勉強会の一環として、ウェビナー「Taking the Pulse :インドネシアの開発分野における生成AI活用に関する簡易調査報告及び 日本の有識者とのディスカッション」を7月27日(木)に開催いたします。

コペルニクは本年、インドネシアの開発分野におけるChat GPTなどの生成AI(Generative Artificial Intelligence)活用の現状と今後に関する調査を実施しました。この調査には、NGO、フィランソロピー財団、援助機関、学術研究機関、社会的企業などの組織からご参加をいただきました。この調査から得た結果から得た学びやインサイトを本ウェビナーにて、参加者の皆様にご報告するとともに、開発分野におけるAI活用の有識者をお招きし、パネルディスカッションを開催いたします。

開催概要

- 日時

2023年7月27日(木) 12:30~13:40

- 会場

オンライン (Zoom・お申し込み後、参加用リンクをお送りいたします。)

- ご参加

無料・要申込(イベント開始直前までお申し込みいただけます。)

申込はこちら: <https://forms.gle/TYF1pCuPtwwkVjiDd9>

- プログラム (敬称略)

12:30 - 12:35

オープニング

12:35 - 13:00

「Taking the Pulse: インドネシアの開発分野における生成AIの活用に関する簡易調査」ご報告

中村 俊裕 (コペルニク 共同創設者兼CEO)

13:00 - 13:25

パネルディスカッション「開発分野における生成AI技術活用のこれから」

- パネリスト

宮田 真弓 (独立行政法人国際協力機構 ガバナンス・平和構築部 STI・DX室 副室長)

三輪 開人 (認定NPO法人e-Education 代表)

中村 俊裕 (コペルニク 共同創設者兼CEO)

13:25 - 13:40

質疑応答及びクロージング

- 共催

●お問い合わせ
一般社団法人コペルニク・ジャパン
japan@kopernik.info (大川)

登壇者紹介 (敬称略)



宮田 真弓
独立行政法人国際協力機構 ガバナンス・平和構築部 STI・DX室 副室長

民間コンサルティングファームで勤務後、ブータンやカンボジアでのICT分野のUNVや専門家等を経て現JICAガバナンス・平和構築部 STI・DX室副室長。開発途上国向けのデジタル化支援とJICA事業のデジタル・トランスフォーメーションを担当。



三輪 開人
認定NPO法人e-Education 代表

1986年生まれ。早稲田大学在学中に税所篤快と共にNPO、e-Educationの前身を設立。映像教育を用いて、バングラデシュの貧しい高校生の大学受験を支援。1年目から多くの合格者を輩出。大学卒業後はJICA(国際協力機構)で勤務する傍ら、e-Educationの海外事業統括を担当。2013年にJICAを退職しe-Educationの活動に専念。14年7月に同団体の代表に就任。これまでに途上国14カ国3万人の中高生に映像授業を届けてきた。2016年、アメリカの経済誌「Forbes」が選ぶアジアを牽引する若手リーダー「Forbes 30 under 30 in Asia」選出。2017年、第1回ICCカタパルト・グランプリ優勝。著書『100%共感プレゼン』(2020年、ダイヤモンド社)



中村 俊裕
コペルニク 共同創設者兼CEO

途上国の課題をより革新的、効果的に解決するため、2010年コペルニクを共同創設。それ以前は、国連に勤務し、東ティモール、インドネシア、シエラレオネ、ニューヨークを拠点としてガバナンス改革、平和構築、モニタリング・評価、自然災害後の復興などに従事。マッキンゼー東京支社で経営コンサルタントも務めた。京都大学法学部卒業、英国ロンドン経済政治学院で比較政治学修士号取得。現在大阪大学大学院国際公共政策研究科招へい教授も兼務。